

平成 31 年度 國學院大學卓球部OB総会 概要報告

日 時： 平成31年4月28日（日）15：00～16：17

場 所： ヒルトップ（たまプラーザキャンパス 若木21 5階）

出席者： 齋藤、須賀井、菊地、湯原、平塚、黒羽、横山、山岡、渡邊、人見、細井、三森、関

議事に先立ち、小林幹事長欠席のため、渡邊会計が司会を務めることが確認され、引き続き、齋藤副会長より開会の挨拶がなされた。

1. 平成 30 年度年間行事報告に関する件

渡邊氏より資料に基づき説明がなされ、承認された。

2. 平成 30 年度会計報告に関する件

渡邊氏より資料に基づき説明がなされ、承認された。

3. 平成 31 年度年間行事予定に関する件

渡邊氏より資料に基づき説明がなされ、承認された。

4. 「國學院大學卓球部OB会規約」一部改正に関する件

湯原氏より平成31年3月2日の臨時OB会において検討された改正案について説明がなされ、原案通り承認された。

5. 名誉会長・顧問の推挙に関する件

湯原氏より上記4.にて承認された新規約に基づき、市川三男会長を名誉会長、小池敏雄副会長を顧問に推挙したいとの説明がなされ、原案通り承認された。

6. コーチの選任に関する件

湯原氏より上記4.にて承認された新規約に基づき、人見監督から平野伸幸氏を男子コーチ、高木勇輝氏を女子コーチに選任したいとの提案があったとの説明がなされ、原案通り承認された。

7. OB会役員人事に関する件

湯原氏より以下の通り選任したいとの説明がなされ、原案通り承認された。

- (1) 会長 齋藤 成蹊
- (2) 副会長 須賀井 正史、吉見 康二
- (3) 幹事長 湯原 一成
- (4) 幹事（総務） 山岡 毅
 (会計) 板野 新一
 (会計監査) 横山 宗司、渡邊 正典
 (強化) 小玉 定雄（総監督）、菊地 敏夫、湯原 一成、細井 堯之、
 長田 利幸、高木 勇輝、平野 伸幸、荒川 静香、松本 理沙
- (5) 監督 人見 剛

（下線は新任）

承認後、齋藤成蹊新会長より、以下の挨拶がなされた。

平成31年4月22日、市川会長の今のお考えを伺うため、小林幹事長と2人でご自宅を訪問した。そこで会長から「（OB総会等への出席ができておらず）迷惑をかけているので、そろそろ変わって良い」との了解を得た。市川会長は在学中に卓球部の創部に尽力され、さらにOB会の発足にも深く携わられた。また、私自身の初任給が16,000円であった時代に、卓球部の行事に毎回1,000円のご寄付をくださった。こうした取り組みに対する敬意をもって、一生懸命やっていきたい。

以上をうけて、今後OB会として市川先生に対する慰労会の開催や記念品の贈呈、記念文集の作成等を検討することが確認された。

8. その他

(1) 平成31年度 新入部員 (9名)

人見監督より以下の新入部員が入部したとの説明がなされ、承認された

男子 (7名)

女子 (2名)

○相沢 龍士 (埼玉栄)

増岡 弘規 (実践学園)

○小畑 美菜 (横浜隼人)

秋田 悠吾 (実践学園)

○村上 達哉 (松商学園)

○高橋 沙希 (桜の聖母)

角 風雲児 (國學院)

○吉田 大流 (千葉経済大学附属)

贄川 優友 (横浜商業)

○はスポーツ推薦による入学者

(2) 「いきいき茨城ゆめ国体」への広告掲載について

湯原氏より、以下の説明がなされ、承認された。

今年度茨城県で開催される国体にあたって、卓球競技のプログラムに宣伝広告を掲載してほしいとの要請があり、國學院大學卓球部の茨城県出身者と在住者の名前を掲載した応援広告を出したいと考えている。これに関して、該当者の名前の掲載についてご承認を賜りたい。

<補足>該当の方で不都合等がある場合には、kgu_ttc@yahoo.co.jp 宛にご連絡ください。

(3) スポーツ報知新規購読者紹介について

黒羽氏より以下の説明がなされ、承認された。

今般、関東学連は報知新聞の後援を受けることとなり、リーグ戦の選手名鑑や試合結果が掲載される予定となった。これにあわせて各加盟校に対し、スポーツ報知の新規購読者を募る依頼がなされている。各大学5名以上の申し込みが求められているので、OB・OGや現役学生の保護者に告知する等、ご協力願いたい。

(4) 春季リーグ戦「応援指定日」について

湯原氏より「5月11日」に設定したいとの説明がなされ、承認された。

(5) たまプラーザキャンパス6号館(仮称)について

人見監督より以下の説明がなされ、承認された。

本総会終了後、現在建設中の6号館(仮称)の見学会を実施したい。6号館は地上3階・地下1階の建物で、卓球が出来るスペースは3階になる。弓道(授業で使用)との共有となるが、基本的には卓球が主となる。広さ的には国際大会の規格(縦14m×横7m)が4台分入る大きさとなる。これにあわせて、大学に対して卓球部として備品等購入のための指定寄付を行いたい。70周年記念事業を終えてから繰越金が200万円ほどあるので、50周年(現在、大学役員の応接室に置かれている時計の寄贈)・60周年(大学120周年記念事業へ50万円の募金)の経過も踏まえて、最大100万円を寄付したい。